

BEA VOICE

博多湾に鳴り響く

この夏、僕らが恋したゴールド・サウンズ

GOLD SOUNDZ 2018

《出演》

キュウソネコカミ / BIGMAMA

夜の本気ダンス / フレンズ

リーガルリリー / ドミコ / DENIMS

and more...

9.15 [SAT]

博多湾パノラマ広場

(海の中道海浜公園内)

<http://goldsoundz2018.com/>



06

No.469 June 2018

The music magazine
that charms you.

INTERVIEW

KIRINJI より強力で緊密なサウンドが結実。
デビュー20周年、KIRINJI最新型。

THE PINBALLS

ロックンロールの神様は、今日もピン・ボールに夢中。

ビーグルクルー / ラックライフ / 山崎ハコ



EMPIRE
WACKとavexによる共同プロジェクトから誕生したアイドル・グループ。6人新体制による初の単独ツアーを敢行。9/5にはミニ・アルバムのリリースも決定し、勢いを増すEMPIREから目が離せない!
>7/21(土) DRUM SON



グッドモーニングアメリカ
結成10周年を記念し、ファン投票によるベスト・アルバム『the BEST HIT GMA』を7/11にリリース&レコ発ツアーを発表。
>7/25(水) LIVE HOUSE CB
>7/26(木) Django [熊本]



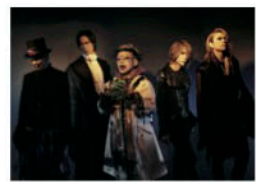
鶴
春に東京と大阪で行われた結成15周年の大感謝祭ライブ中、ヴォーカル・秋野温による全都道府県点呼で、残念ながら欠席だった2県(長崎・鳥取)限定ツアーが決定!鶴への愛を確かめにいきます。
>8/4(土) DRUM Be-7 [長崎]



w-inds.
ダンス&ヴォーカルグループを中心とした音楽フェスをプロデュースするなど、新たな挑戦を続けるw-inds.。7/4に発売のニュー・アルバム『100』を引っさげ、全国ツアーを開催。
>8/12(日) 福岡市民会館



Lead
シンクロナス・ダンスの高いキレのあるダンスで魅了する実力派ダンスヴォーカルユニット。2年ぶりとなるニュー・アルバムが7/18にリリース決定。タイトルなどの詳細は後日発表。8月からは恒例の夏ツアーも。
>8/15(水) ももちパレス (2回公演)



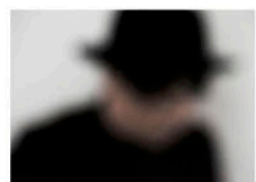
DIR EN GREY
新規の国内ツアー、及びヨーロッパツアーがアナウンスされた。ツアータイトルは最新シングル『人間を被る』よりTOUR18 WEARING HUMAN SKINに決定。MVも是非チェック!
>8/28(火) 福岡市民会館



立川生志
今や立川流真打を代表する唸家のひとり、地元・福岡ではテレビやラジオでも馴染みの立川生志が、20回目となる落語会“ひとりばたばい”を開催。滑稽から人情まで安定した高座をご堪能あれ。
>9/9(日) イムズホール



須澤紀信
包み込む様な歌声と心に寄り添う歌詞が評判を呼び、2ndシングル『ノイズ』が全国41局のパワープレイに選ばれるなど、注目のシンガーソングライター。デビュー1周年を記念したワンマンライブを実施。
>9/29(土) LIV LABO



Cornelius
国内アーティストでは初となる「Spotify」のオリジナル・プログラム「Spotify Singles」に参加。NYのスタジオで新録した2曲を現在配信中。10月からはホールツアーがスタート。
>10/3(水) 福岡国際会議場メインホール



TGC KITAKYUSHU 2018 by TOKYO GIRLS COLLECTION
史上最大級のファッションフェスタ「東京ガールズコレクション」が北九州に再上陸!中条あやみや池田美優など人気モデルが集結するファッションショーや、旬なアーティストによるライブなど見所満載!
>10/6(土) 西日本総合展示場新館



長岡 米百俵フェス ~花火と食と音楽と~2018
新潟県・長岡の魅力を全国に発信する複合音楽フェスが決定!野外ライブに加え、キャンプエリアで様々なアクティビティが楽しめる他、ソウルフードが味わえるブースも充実。今後発表となる出演者にも注目!
>10/6(土),7(日) 東山ファミリーランド [新潟]



CRAZY KEN BAND
5月から7月にかけて3ヶ月連続で新曲配信!第1弾『そうとれいん』はフォーキーなメロディが五感に染み渡る極上のソウルミュージック!
>10/8(月・祝) 福岡国際会議場メインホール
>11/2(金) 鹿児島市民文化ホール第二

UVERworld

'18年第1弾シングル「ODD FUTURE」を5/2にリリース。TVアニメ「僕のヒーローアカデミア」のオープニングテーマとなるタイトル曲ほか全3曲収録。7/18にはメンバー選曲、ファン投票、バラード集の3枚組ベスト・アルバムもリリース決定!全28公演に及ぶ全国ツアーも控え、さらなるスケールアップを続けるUVERworldに注目!
>9/5(水) 長崎ブリックホール >9/8(土),9(日) 宮崎市民文化ホール
>9/6(木) 佐賀市文化会館



角松敏生
ビッグバンドとコラボレーションした最新アルバム『Breath From The Season 2018』を引っさげ、全国ツアー中の角松敏生が、早くも次なるツアー“秋の旅情サスペンス「お前と俺」Vol.2」を発表。
>10/14(日) 北九州市立響ホール



Creepy Nuts
MC/バトル日本のラッパー・R-指定と、ターンテーブルであり、トラックメイカーとして活躍するDJ松永による1MC1DJユニット。ワンマンツアー“クリーブ・ショー”の後半スケジュールが解禁。
>11/9(金) DRUM LOGOS



HANBART HANBART
結成20周年を記念し、弾き語りシリーズ第2弾『FOLK 2』が7/25にリリース決定!オリジナル曲のニューアレンジほか、名曲のカヴァーや新曲など全12曲収録。さらに全国ツアー&新ビジュアルを公開!
>11/16(金) 電気ビルみらいホール

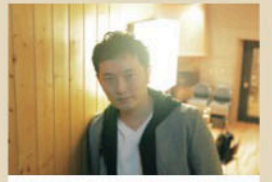


沖仁
多彩なアーティストとの共演や、大河ドラマ「風林火山」の紀行テーマ曲の提供、ロックフェスへの出演など、ジャンルを超えた活躍で話題のフラメンコギタリスト。恒例となった秋冬のホールツアーが決定。
>12/15(土) 電気ビルみらいホール



HY
セルフカヴァーによるベスト盤『STORY ~HY BEST~』を8/22にリリース。ファン投票によって選ばれた全30曲、豪華2枚組。ツアー後半戦も発表となり、結成20周年イヤーへ向けひた走る!
>3/9(土) アルカスSASEBO [長崎]

P I C K U P !



4月発売「美へのアーキテクチャ」を引っさげ、九州各地を弾き語りしてまいります!
戸渡陽太
7月1日(日) 長崎 bar RABANO
7月8日(日) 宮崎 SR BOX
7月9日(月) 鹿児島 SRホール

Jazztronik
7月17日(火) 鹿児島 CAPARVOホール
7月18日(水) 熊本 べいあのPLUS
7月19日(木) FUKUOKA BEAT STATION



People In The Box
6月30日(土) 福岡 DRUM SON
7月1日(日) 熊本 B.9 V2



PERSONZ
[50th ANNIVERSARY EVE TOUR] Single Selection [Special]
11月10日(土) 福岡 イムズホール



clammBon モメントツアー2018
サイン会あり
8月25日(土) 長崎 DRUM Be-7
8月26日(日) 熊本 B.9 V1
9月16日(日),17日(月・祝)
FUKUOKA BEAT STATION

Have a Nice Day!
11月24日(土) 福岡 graf

Awesome City Club
6月2日(土) 熊本 B.9 V2
6月3日(日) 長崎 DRUM Be-7
7月16日(月・祝) 福岡 DRUM LOGOS



Shiggy Jr.
LIVE TOUR 2018 ~Step by Step- summer ver.
7月15日(日) 福岡 DRUM SON



東京03 第20回単独公演
「不自然体」
7月24日(火),25日(水)
福岡ももちパレス
7月27日(金) 長崎市チトセシアホール



比花知春
HGA CHIHARU 3rd ワンマンライブ 2018 ~the star festival~
7月7日(土) 福岡 Gate's 7



Brand New Vibe
7月7日(土) 福岡 INSA
7月8日(日) 熊本 B.9 V2

B'z Loud-Gym
~INABA NIGHT~
6月20日(水) 福岡 DRUM Be-1
6月20日(水) 佐賀 GEILS
6月20日(水) 長崎 DRUM Be-7
6月20日(水) 大分 DRUM Be-0
6月20日(水) 熊本 B.9 V1
6月20日(水) 宮崎 SR BOX
6月20日(水) 鹿児島 CAPARVO HALL
www.bz-vermillion.com
※B'z Loud-Gymにメンバーの出演はございません。



Helsinki Lambda Club
ヘルシンキラムクラブ結成5周年記念ワンマンライブツアー「エブリバディ・ワン・ヘル」
7月14日(土) 福岡 the voodoo lounge

GOLD SOUNDZ 2018

9.15 SAT

OPEN 10:00 START 11:30 (終演 19:30 予定)

博多湾パノラマ広場
(海の中道海浜公園内)

http://goldsoundz2018.com/

◆前売 ¥5,800 (入園料込)
◆駐車場付チケット ¥12,500 (入園料・駐車場代込) (枚数限定)
※2名分のチケットと駐車券がセットとなります。
※3名以上になる場合は別途前売券をご購入ください。
中学生まで無料、但し保護者の同伴が必要です。
高校生は学割あり。当日学生証提示で ¥1,000 キャッシュバック。
オフィシャルサイト先行 6/10 (日) 23:59 まで受付中!



【夜の本気ダンス】

“踊れる準備はできてますか?!”—その合図にはじまる躍動感溢れる人
力ダンスミュージックで、日本津々浦々のロックリスナーを踊らせつつあ
る京都発の4ピース、通称“夜ダン”。メジャー進出後の代名詞的ヒット
チューン『TAKE MY HAND』を含む2ndアルバム『INTELLIGENCE』
で加速度的に知名度アップ。ロックンロールの初期衝動に基づくアグ
レッシブ性と即効性の高さも抜群、バンドの矜持を貫く本気のダンス
ロックと煽情的なパフォーマンスは今や向かうところ敵なし!



BIGMAMA [BIGMAMA]

紅一点のバイオリニストを擁する5ピース・ロックバンド。金井政人
(Vo,Gt)、柿沼広也 (Gt,Vo)、リアド偉武 (Dr)、安井英人 (Ba)、東
出真緒 (Vn) という現体制となって10周年を迎えた昨年10月、初の
日本武道館公演を大成功に収めたことも記憶に新しい。激しさと美
しさが同居するドラマチックかつダイナミックなパフォーマンスは高
い評価を得ており、ライブハウスでも大型フェスでも発揮してきた特
異の存在感はGSの海を臨む絶景ステージでも映えるはず。



フレンジ [フレンジ]

おかもとえみ (Vo, 科楽特奏隊)、ひろせひろせ (Key, nicoten)、長島涼平
(Ba, FINAL FRASH, the telephones)、三浦太郎 (Gt, ex. HOLIDAYS
OF SEVENTEEN)、SEKIGUCHI LOUIE (Dr, ex. The Mirraz) から
成る男女混声5人組。'15年6月の結成以来、渋谷系ならぬ(下北寄
りに一駅離れた)“神泉系”を標榜し、メンバー各々の濃いキャリアを
どPOPベクトルへ総動員。J-POPのメロディーセンスとR&BやAOR
の洗練されたサウンドエッセンスを巧みに取り込み構築し、確信犯的
に楽しみ倒す遊び上手さで大型フェスでの人気も高騰中。



リーガルリリー [リーガルリリー]

たかはしほのか (Vo, Gt) とゆきやま (Dr) による新宿JAM育ちのガール
ズバンド。17歳で結成、現在ハチ。[the Post] ('16年) [the Radio]
('17年) という2枚のミニ・アルバムに鳴らした無垢の凶暴性、ユルふ
わビジュアルとは真逆の、虚無の底に希望を灯すような真正オルタナテ
ィヴロックは音楽フリークの度胆を抜き、注目度もうなぎのぼり。前出2作に
続く3部作最終章 [the Telephone] (6/6リリース) での更なるブレイクは
必至。昨年9月の白石はるか (Ba) 脱退後のライブはサポートベースト
を迎えて活動中だが、GS開催の頃には新たな展開も見られるかも?

GOLD SOUNDZ 2018

博多湾に鳴り響く この夏、僕らが恋したゴールド・サウンズ

たとえば、ささくれ立ったザラザラの音に立つみずみずしい
ポップネスを浴びた時。スッカスカの音の中で破壊と構築を繰り
返す鋭利さを感じた時。瞬間、グッと感情が高まる—そんな痺れる
ほどに刺激的な昂揚に満ちた“ゴールドサウンズ”で形骸化された
日々をキックアウトする、新たなロック・イヴェント誕生! 2018年
という時代を彩る“キラキラ”や“キラキラ”、昨今フェスに欠かせ
ない人気者やゴールドサウンズ的大本命の尖鋭が、晩夏の海に
集結する。まずは第1弾発表の7組をドドンッとご紹介!



キュウネココミ [キュウネココミ]

近年のフェス荒らし代表! バンドのエネルギーを極限まで高めたダン
サブルなサウンドに、自虐とユーモアを多量注入してパンクッシュに
放出する痛快&熾烈なパフォーマンスで、心身の起爆剤として全国
を席卷し続けるネズミは、海中にも嵐を呼ぶのか?! これまで何千人
の大観衆だろうが恐るべき訴求力でオーディエンスを一体化させて
きただけに、最新アルバム『にゅ〜ういぶ』のリリースとレコ発ツ
アー、さらに各地夏フェスを経ての大爆発に期待が高まる。



DENIMS [DENIMS]

'12年結成。ブラックミュージック由来の跳ねたビート感が心地よく、個性
的なアンサンブルからジワジワ染み出すような人間臭さがクセになる、大
阪は堺出身の4ピース。'16年リリースの2ndミニ・アルバム『iggy&pops』
のグッドセンス&グッドヴァイブスからの、ルーツへの濃縮還元具合が見
事な1stフル『DENIMS』の極上グルーヴときたら! 老若男女が率先して
踊る阿呆になること請け合いです。オマケに海とビールとDENIMSで
最上級の日帰りバカンスになることも間違いなし。



ドミコ [ドミコ]

最近、尖った新鋭のレコ発を見ると競演に招かれている率が異様
に高い。わりにどんなバンドとも群れず馴れず、ミュージシャンズミュ
ージャンでありマーベリックでもあるドミコは、さかしたひかる (Vo, Gt)
と長谷川啓太 (Dr) の2人組。ガレージ感やローファイ感を満載にそれ
だけに止まらぬ独自性と発展性に富んだ最新作『hey hey, my my?』
は昂揚を携え、演出や無駄の一切を削ぎ落としたライブは常に熱狂を
もたらす。昨年フジロック初出演を果たし、今春はSXSW出演他US
ライブも敢行。今、見逃す手はない。

他出演者も
近日発表!

THE PINBALLS

ロックンロールの神様は、今日もピン・ボールに夢中。

取材/文: なかしまきお

昨年12月にミニ・アルバム『NUMBER SEVEN』でメジャー・デビュー。いわゆる60年代ブリテン・ニュー・ビート、ガレージロックの系譜にあるバンドをルーツとしながらも、常に“今”を生きるバンドとしてのバランス感覚、進化の形を独自のロック・センスでもって表現し続けてきたTHE PINBALLS。何より印象的なのは聴き手の心を掻き立てるフアンタジックな歌詞世界。例えばそれはハニー・イングリッドの王たち、悪魔は隣のテーブルに、カルタゴ滅ぶべし、蠅と聖レオンハル、神は天にいまし…vといふた既存曲のタイトルだけを並べてみても一目瞭然。等身大の言葉で綴る内情吐露が好いとされる邦楽ロック・シーンにおいては「サウンド」としては王道ながらもかなり異質な存在だろう。4月にリリースした最新シングル『Primal Three』では、モーゼの「出エジプト記」(旧約聖書)からインスピレーションを得た「Lightning strikes」をクールでタンサブルな「Voo Doo」/「ミナム・パラッド」の「花いびる森」の3曲それぞれを、光の三原色(赤・青・緑)に見立て「その3つの紋章交わりし時、ひとつの光の道が開かれる。みたいな世界を描きたかった」と古川貴之(Vo)。「結局、リアルなものがない」という意味では俺の唄って(全くの異世界を描く)。「ハイ、ファンタジー」でもあり、日常と地獄を異世界を描く「ロー・ファンタジー」でもあり。そこで何を描きたいかというところ、つまり、架空の世界に散りばめられた「謎、鍵、みだいな部分」をたどる誰も気づかなかったとしても、エンターテインメントとしては演るべきだろう。それがロックンロールの夢だと思っ、僕なりの愛情表現でもあると思うので。7月には福岡でのワンマン・ライブも決定。すでに皆さん宜しくお願ひします。ジャキジャキと刻むギターにハスキーなヴォーカル、心躍るリズム。どうやらロックンロールの神様は今日もピン・ボールに夢中なようだ。

THE PINBALLS (ザ・ピンボールズ)

埼玉出身。'06年、古川貴之(Vo)、中屋智裕(Gt)、森下拓貴(Ba)、石原王(Dr)の4人で結成。'11年3月に1st EP『アンテナ』発売。同年8月初の全国流通盤『ten bear(s)』をリリースし、以後、様々なフェス、イベント等で注目を集めた。'15年、アニメ『ジャズレイヤー』プロムアニメイション第3話に書き下ろしたED曲「劇場支配人のテーマ」が話題。話題に、The BeatlesをはじめThe Who、The Jam、BLANKEY JET CITY、THE MICHELLE GUN ELEPHANT、L'Arc-en-Ciel、The Libertines、The Coral…など多彩なルーツも魅力。http://thepinballs.org/



写真プレゼント
応募方法は
P.11をチェック

Major 1st Single
Primal Three
日本コロムビア
NOW ON SALE

LIVE! Leap with Lightnings tour ~Final Series~
7.16 (月・祝) 福岡Queblick



PHOTO by YOSUKE SUZUKI



New Single
My BROTHER
ユニバーサルミュージック
5.16 ON SALE

LIVE! ビーグルクルーLIVE TOUR2018
“天下泰成 ~メジャー復帰の陣~”
6.30 (土) 福岡イムズホール

「14年には『My HERO』をヒットさせるなど、これまでも地道に力を蓄えてきたビーグルクルーが今年5月にリリースの『My BROTHER』で9年ぶりにメジャーへ復帰した。『My HERO』同様、『My BROTHER』は中野雄平(日本ハム)のために作った曲。『My HERO』から数年経って、お互いの心境も変わってきたので、新たな気持ちで作りました。聴いた人が身近にいる兄弟的な存在の人を想像できる曲になったと思います。『My HERO』からの4年間の思いが込められています。聴く人それぞれに思い浮かぶ人がいるだろうし、人によって全く違う感覚で聴いてもらえる曲だと感じます。『My HERO』もそうですが、お互いに成長し、いつか兄弟と呼べる存在になった。誰よりも彼を知っているからこそ、心から彼を支えたいと思える。聴いた人の心にもっと寄り届いて、響く。この9年の間にメンバーが3人から2人になったビーグルクルーだが、それによって原点に戻ることでもできた。『今』は言葉に重点を置いて作っています。デビュー当時から意識していた、言葉伝える音楽、を改めて届けたいです。『My BROTHER』を「伝えたい言葉」を意識して、ハモる時にはそれを邪魔しないように歌っています。ライブでは言葉以上に気持ちが出ますけど、そこで抑えて言葉をきちんと伝えるように。『My HERO』もそうです。6月の福岡公演を皮切りに全国ツアーもスタートする。『4回目の全国ツアーで気合いが入っている。イムズホールは2人になって福岡で行うライブでは最大の会場です。地元・福岡のファンに良い景色を見せたいし、見せてもらいたいと思ってイムズホールに決めました。35歳の男たちが夢を持ってがんばっている姿を見せたい。新曲も準備はできています。『My BROTHER』来てくれた方に勇気を与えると同時にうらやましいと思ってもいい。もう一度ライブをしたいですね(笑)。昔は今抱えているものは違いますが、今ができないことをやりたい。満を持してメジャーに復帰した彼らの音楽をしっかりと受け止めて欲しい。」

「06年1月結成。ストリートやフリーライブで活躍するとともに、コンテストでも賞を総なめにした。翌年にはZepp Fukuokaで3度のワンマンライブを敢行。'09年4月にメジャー・デビューを果たす。'14年3月、3人から2人となり新生ビーグルクルーとして活動開始。YASSが野球経験者ということもあり、プロ野球選手との交流も多く、多くの登場曲やテーマソングを手がけている。http://www.beaglecrew.jp/

ビーグルクルー

ビーグルクルー

身近な存在の人にしっかりと届く歌。
取材/文: 荒木英吾

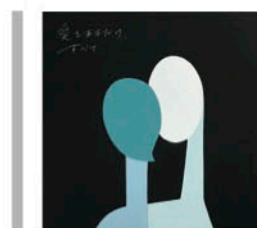
KIRINJI

より強力で緊密なサウンドが結実。
デビュー20周年、KIRINJI最新型。

取材/文: 前田亜礼



LIVE! 詳しくは「BEA-NET」をご覧ください。
KIRINJI TOUR 2018
7.14 (土)
福岡スカラエスパシオ



New Album
愛をあるだけ、すべて
ユニバーサルミュージック
6.13 ON SALE

メジャー・デビューから20周年を迎える今年、KIRINJIが13作目となるニュー・アルバム『愛をあるだけ、すべて』を発表。先行シングル「AIの迷遊行 feat.Christina.com」『時間がない』を含む全9曲で構築された本作は、タイトルからして素晴らしい。昨年末にはコトリンゴが脱退し、5人体制となったが、バンドや制作の舵取りに変化はあったのだろうか。リーダーの堀込高樹に話を訊いた。

「タイトルには、これまではなかったタイプの名を付けたいと思いました。収録曲のタイトルを付けることも考えましたが、どれも変だ。ならば歌詞から引っぱってこようと思っ、一番魅力的な言葉を探しました」

オープニング曲「明日こそはIt's not over」のゴージャスなサウンドと意味深な歌詞から、聴き手を惹き込む本作。「映画『メッセージ』でその言葉を知って、メロディにもビシッとハマったという『ゼロ和ゲーム』の歌詞にグッときたり、ストーリーのあるアバン系楽曲『Alter the Party』。『実在する青カビ系チーズ』の『悪夢を見るチーズ』といった、弓木英梨乃、千ヶ崎学がリード・ヴォーカルをこる楽曲もアクセントになり、変化に富み心くすぐられる構成が楽しい。

「メイン・ヴォーカルをとれる人が一人欠けてしまい、声の彩りが減ることについて懸念していましたが、結果としては物足りなさを感じさせない仕上がりになっていると思います。前作よりもエレクトロニクスを多用して、なるべく、ゆるい」

「今回サポート2名を含む7人編成で、前よりさらに強力で密な演奏をお届けしています。最新型のKIRINJIの曲はもう、懐かしい曲、アーティストへの提供曲なども演奏するかもしれません。観ないとい損、だと思っます。来てね!」

「7月14日の福岡公演を皮切りに始まるライブ・ツアー。巧みな音色構築のパフォーマンスを直に体感できる喜びが、目前だ。」

「今回はサポート2名を含む7人編成で、前よりさらに強力で密な演奏をお届けしています。最新型のKIRINJIの曲はもう、懐かしい曲、アーティストへの提供曲なども演奏するかもしれません。観ないとい損、だと思っます。来てね!」

「今回は言葉に重点を置いて作っています。デビュー当時から意識していた、言葉伝える音楽、を改めて届けたいです。『My BROTHER』を「伝えたい言葉」を意識して、ハモる時にはそれを邪魔しないように歌っています。ライブでは言葉以上に気持ちが出ますけど、そこで抑えて言葉をきちんと伝えるように。『My HERO』もそうです。6月の福岡公演を皮切りに全国ツアーもスタートする。『4回目の全国ツアーで気合いが入っている。イムズホールは2人になって福岡で行うライブでは最大の会場です。地元・福岡のファンに良い景色を見せたいし、見せてもらいたいと思ってイムズホールに決めました。35歳の男たちが夢を持ってがんばっている姿を見せたい。新曲も準備はできています。『My BROTHER』来てくれた方に勇気を与えると同時にうらやましいと思ってもいい。もう一度ライブをしたいですね(笑)。昔は今抱えているものは違いますが、今ができないことをやりたい。満を持してメジャーに復帰した彼らの音楽をしっかりと受け止めて欲しい。」

KIRINJI (キリンジ)
'98年8月26日のメジャー・デビューから今年で20周年。'17年12月のワンマン・ライブをもってキーボードのコトリンゴが脱退し、現メンバーは堀込高樹(Gt.Syn, Programming, Vo)、田村玄一(Pedal Steel, Steel Pan, Vo)、橋均(Dr, Per, Vo)、千ヶ崎学(Ba, Tb, Vo)、弓木英梨乃(Gt, Vo)の5人。2年ぶり、通算13枚目となるアルバム・リリースのもと、グループとして新たな一歩を踏み出した。https://natural-llc.com/kirinji/

LIVE!
FUKUOKA BEAT STATION
10.13(土) FUKUOKA BEAT STATION

写真プレゼント
応募方法は
P.11をチェック!

ラックライフ

LUCKLIFE
New Single
シンボル
Lantis
5.9 ON SALE

2ndアルバム
8.22リリース決定!

僕らの場合、嘘のない思いを届けるために
作品とライブがあるんです。

取材/文: 里中睦

大阪を拠点に、年間120本ものライブを精力的に行ってきた4ピースロックバンド。ライブをライブワークにして10年目、フロントマンのPONは「もう今となっては、ライブを取り上げられたいら死んでしまふ」と笑う。僕ら単純に人が好きなんで、10年、アホみたいなツアー本数をやってきた理由って、単純に会いに行きたい人がいるから。お客さんやライブハウスの店長とか、また来てね。って言うてくれたら、会いに行きたいし、CDできたら伝えたい。そんな気持ちでやってたら、120本になってました。ライブはエネルギーチャージの場であり、曲作りの原動力にもなっているというから、冒頭の言葉は誇張ではない。「ライブしている人を感動が生まれて歌になっていく、だからツアーしなから曲が生まれるし、制作で悶々となった時ほどやりたくなりますね。」

そんな中で新たに完成した新曲「シンボル」は、アニメのタイアップ起用7作目となる楽曲。伸びやかな声か、エモーションなメロディに映えるロックナンバーだ。「ホンマに思っていることを言葉で作って、ちゃんとメッセージを届けられるヴォーカリストでありたい。そこは負けたくないです。そんなPONの見据える眼差しは向こうには、必ずそこにある。思いを伝えるための言葉、そこに、絶妙な音の足し引きで、彼の真っ直ぐな歌詞をより浮き立たせるメンバーの存在も欠かせない。「高校から一緒にやけど、最近バンドっていいなと思うことが多くなったかも、やっぱり4人やと楽しんだり、感動した時の爆発力が違うんですよね。」10周年で30歳という節目、仲間と65歳まで活動を続けることが彼の夢の最終地点。今度のエネルギーチャージはちょっと先ですけれど、届けに行きたいのアルバムを頑張るって作っています。そこで10年を振り返るのはなく、未来の話をしたいですね。また夢の途中だからです。

05年に高校の同級生だったPON (Vo.Gt.)、ikoma (Gt.Cho.)、たく (Ba.)、LOVE大石 (Dr) マバンドを結成。08年に「ラックライフ」へ改名し、大阪を拠点に全国でライブ活動を展開しながら、自主イベント「GOOD LUCK」を始動。16年にメジャーデビューを果たし、17年発表のメジャー1stアルバム「Life is beautiful」を引っ張った東名阪ツアーでは、全公演完売を記録。今年5月、TVアニメ「食戟のソーマ 餐ノ皿「遠月列車篇」」のオープニング曲に起用されたシングル「シンボル」を発売したばかり。 <http://luck-life.com/>

山崎ハコ

歌唄いは全部バレてる。
歌うということとはそういうことです。

取材/文: 山崎聡美

デビューの頃と変わらない。聴いていたレコードの歌がそのままここにある。ライブを観る誰もがそんな驚きを抱かせ、デビュー当時から際立って鮮烈だったその歌はいまだ聴く者の心を打ちのうちに捕らえてしまふ。時空を超えて今なお人間の心を揺さぶるシンガー・山崎ハコ。今年2月まで西日本新聞で連載されたエッセイ「気分を変えて」をきっかけに唯一無二の歌があらためて注目されている。

「43年経ってるんだから本当は何も変わってないはずはないんです(笑)。それでも皆さんがそう仰ってくださるのは、私が歌を景色で創って、当時も今もそれを再現しているからだと思います。歌を創るときには必ず景色があって、その景色をどうしたら描けるのかって徹底的にもかいて創っているから、ライブはその景色を再現するために歌ってるんですね、映写機みたいなのに、だから、たとは声の調子が悪かったりする」と、精度の高い写真のような絵を描こうと歌っているにセピアになってしまったとか、青空がちよっとくすんでたとかは、自分としてはある(苦笑)。それを、できるだけ自分が思う空の色にしたい。って、本当に完璧なものにしたいのも必死。見てる景色と、そこに対する意識や努力が43年前と一緒なので、結果たどって完璧じゃなくても、ライブを観て聴いた人は「変わってなかった」って言ったと思うんですね。

「40年前から目指しているものが全く一緒なんだよね」そう言うって少し気恥かきげにハコさんは笑った。だが、そこに至る努力、精神力、集めたいはかばかりか、ずつと表現者であり求道者であり、そのピュア

ネスには何物も及ばない。意味に基づく言葉のアクセントひとつにたわひ、再現するための古今東西の歌の技術の研究にも余念がない。「歌つ子」「私」のうた(16)とここ数年で発表されたオリジナル作を聴けば、彼女が気骨に溢れたソウルシンガーであることは明白だ。

「私は自分が納得する景色を出したいだけで、皆さんはそれを目撃してただけかもしれない。ただ、映写機がスクリーンに景色を投影する時に、光の筋ができてホコリがキラキラして見えるでしょう?それが私が映写機として歌う時にも出て、そこから何か欠片みたいなものがホコリと、偶々皆さんの上に落ちると、フツと似たような感覚を覚えてそれぞれが持つ景色を見ることができるとは思っています。」

それが歌の面白さで、私自身はその人の心をどうすることもできない。聴いて泣く人もいれば笑う人もいます。歌は形じゃなく、二次元でも三次元でもないわけのわからない四次元みたいなもの。それが楽しくて、そこを見たくて歌っているだけ。」

9月には前述のエッセイを縁にした福岡ライブが開催される。新旧織り交ぜた構成で、「さんげの値打ちもない」等の阿久悠楽曲や、去る4月の中津公演でも共演した北原人形芝居との再共演もあるという。「私自身も本当に楽しみにしているこのライブを通して、今、同時代に生きている者としてこんな歌手がいるって知ってもらえたら嬉しい。九州の皆様、みらいホールでお待ちしています。」

FUKUOKA「Re-folk」presents
山崎ハコ Live with 安田裕美
～気分を変えて～
出演: 山崎ハコ (Vo.Ag) / 安田裕美 (Ag)
9.2(日)
福岡・電気ビルみらいホール

山崎ハコ(ヤマサキハコ)
'57年5月18日、大分県日田市生まれ。'75年にアルバム『飛・び・ま・す』でデビュー。映画『青春の門』(81)のイメージソング『織江の唄』や『望郷』など多数のヒット曲を持ち、'12年リリースのアルバム『線一えにしー』では日本レコード大賞優秀アルバム賞を受賞。'14年にはデビュー40周年記念ベスト「ハコ・です 1975-2014」をリリースした。最新アルバムは'16年リリースの『私のうた』。役者としても近作『ヘヴンズストーリー』(10)や『龍男』(13)での演技が高い評価を得た。'17年11月より今年2月まで西日本新聞紙上で連載随筆「気分を変えて」を執筆。現在、故・阿久悠氏が詞を手がけた『さんげの値打ちもない』(北原ミレイ)の自主規制された4曲の歌詞を取ってほしいと打診されたことから「山崎ハコが阿久悠を歌う」企画画の制作が進行中。<http://www.hako.esy.es/>



KEMURI
TOUR 2018
【Ko-Ou-Doku-Mai】
ゲスト
COKEHEAD HIPSTERS
6.17(日)
DRUM LOGOS

孤往独還=コオウドクマイ。周りや他人の動向に左右されず、自らの信じた生き方を突き進むこと。13枚目となるニュー・アルバムを携えての全国ツアー。福岡公演のゲストにはCOKEHEAD HIPSTERSが決定。

ASPARAGUS / the band apart COMEBACK MY DAUGHTERS / LOSTAGE

ASPARAGUS presents BKTS TOUR 2018

6.24(日) FUKUOKA BEAT STATION

開催間近! ASPARAGUSが不定期で主催するイベント、BKTS「馬骨STYLE(バコツスタイル)」。'05年に東京でスタートしたイベントが回を重ね、今回はおひさしぶりに6年振りの開催!



Attractions × PAELLAS EASTWEST LIVE SHOW!

6.29(金) FUKUOKA BEAT STATION

福岡発! ニューストリートカルチャーの一翼を担うAttractions、シーンや時代を超えた存在になる可能性を秘めるPAELLAS、西と東、これからの日本を代表するであろう注目バンドがそれぞれ奏でる、有りそうで無かったイベント。



LIVE PICK UP!



クアイフ
Tour "LIVE is YOURS"
対バン
東京カラコロン/Real
6.30(土) graf

名古屋出身、「絶対的、鍵盤系ドラマチックポップバンド」クアイフ。「世に放たれた瞬間その曲は聴く人のものになる」。待望の1stアルバムリリースを受けての対バンツアーには各所にカラフルなバンドが出演。



テスラは泣かない。
「偶然とか運命とか」Release Tour
【10周年とかツアーとか】
ゲスト
the quiet room / mol-74 他
7.1(日) Queblick

'08年に鹿児島で結成、今年で10周年を迎えるテスラは泣かない。4thアルバム「偶然とか運命とか」をリリース、バンド史上最多本数の全国ツアーは今月末よりスタート。福岡公演はmol-74、the quiet room他を迎えて。

THE MODS × THE COLTS TOUR 2018 "GOOD-BYE SCARFACES"

10.12(金) DRUM LOGOS

'93年のSCARFACE NITEから25年、落とし前をつけるため男達の旅が始まる。その終着駅の名は日比谷野音。永遠より刹那を愛したSCARFACESの系譜はここに完結するのか? ヤツらの散り際を見届けろ!



Sky Jamboree 2018

one pray in nagasaki

2018 8.19 SUNDAY

KEMURI
Dragon Ash
ASIAN KUNG-FU GENERATION
10-FEET
MONOYYES
ストレイテナー
THE BAWDIES
SUPER BEAVER
go!go!vanillas
My Hair is Bad

Dj's/Ryuji, DJ OG, DJ V-FIGHTER

8月19日(日)
長崎市稲佐山公園野外ステージ

10:00開場 11:00開演
全自由 一般 7,900円 中学・高校生 6,900円
小学生チケット 4,000円は当日会場のみ販売
※未成年者無料

TICKET
6月17日(日) 10:00~ チケット発売開始!
▶ ローンチケット (Lコード: 83755)
▶ チケットぴあ (Pコード: 107-508)
▶ イープラス ▶ Yahoo!チケット

詳細情報はオフィシャルHPへ www.skyj.jp
FM Nagasaki お問い合わせ / FM長崎 095-828-2020

今月の○○!!

feature of the month

毎月、お題に沿っていろんなものをpick up! 普段知ることのない、あの人のおんな部分やこんな部分も見えてくる! もしかしら、あなたとの意外な共通点が見つかるかも…!

	編集部K	編集部M	編集部E	BEAスタッフH
「18年上半期ベストアクト」	BOREDOMS 「BOREDOMS」 CIRCLEにて、昨年のうちのBOREDOMSは最高だった。	Cornelius CIRCLEにて、昨年のフジ、ロゴスよりも完成度が増して、本当に素晴らしいかった!	「YOUR SONG IS GOOD」 CIRCLEにて久しぶりのユアン! 自然と体が揺れる。	「J」 まったくライブに行けてないのでわがりに歌います。
「フェスで食べたいもの」	「カレーライス」 野外効果でどんなカレーも絶対おいしい。	「エスニック料理」 タイカレー、ガリライス、etc. スパイスが効いたものを食べます。	「餃子」 ビールに絶対合うけど、ダメかな…	「巨大かき氷」 お隣の園子に負けず食べたい!

今月のプレゼント

どしどし送ってちょーだい

応募方法 / 下記①~④をご記入の上、ハガキまたはe-mailにてお送り下さい。(7月1日消印有効)

①希望商品 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥e-mail
⑦BEA CLUBの方は会員番号 ⑧最近行ったコンサート
⑨好きなアーティストやライブレポート、その他ご意見・ご感想

●ハガキ / 〒810-0022 福岡市中央区薬院2-10-10 BEA
●e-mail / beavoic@bea-net.com
共に「ビーボイス6月号プレゼント係」まで

Czecho No Republic

「旅に出る準備リリースツアー」

9.14 fri the voodoo lounge
open 18:30 / start 19:00
スタンディング ¥3,800 (ドリンク別)

ticket
7.14 sat 10:00~ on sale
Lコード: 82395
Pコード: 117-534
e+

4.21(土)の最終公演です。チケットをお持ちの方は、優先的にご購入いただけます。

BEA公式アカウントもcheck!

▶ Twitter @beafx
▶ facebook @BigEarAnts

文：なかしまさおり

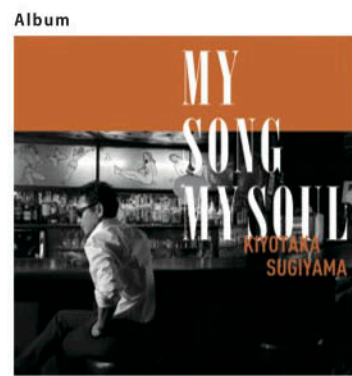
ある偏愛の、彼方から。

メインストリームからアンダーグラウンドまで、各種メディアや実際の街を巡遊する中で見つけた、さまざまな「偏愛」対象を紹介しよう。

Vol. 31 『ピアノの森』もショパンです

なかしまさおり ◆ copywriter/music relater/green consumer. 音楽モノを中心に「観る、聴く、書く、そして考える係」を担当しております。「半分、青い。」で朝井正人役の中村倫也さん。「REPLAY & DESTROY」や「下町ロック」、福田雄一作品の印象が強いですが、個人的には「開金ウシジマくん Season3」の神楽が一番ハマりました!! 一番付き合っちょっちゃん役です(指)。

気になって、現在放送中のNHK朝ドラ「半分、青い。」みなさん見てらっしゃいますか? 私は…ほとんど見てません(>_<)。ですが、たまたま最初の方を数回見る機会があって、ポ〜ッと見ていたところ、主人公・榎野鈴愛(永野芽郁)が読んでいたコミックに目が釘付けに…。ん? 『いつもポケットにショパン』? えっ? 秋風羽織(豊川悦司)の作品でなっとおけど、くらもちふさこ作品やん? えっ、いいと〜?…と思って調べてみたら、いいんです! 実はドラマの公式サイトにも「秋風羽織 劇中漫画原作: くらもちふさこ」として紹介されておりまして、「熱狂的な人気を誇るくらもちふさこさんの名作が、タイトルそのまま秋風羽織の作品として劇中に登場し、ドラマを盛り上げていきます。どうぞご期待ください」との煽り文句まで(笑)。そういえば過去、朝ドラでは「マー姉ちゃん」(長谷川町子)、「ゲゲゲの女房」(水木しげる)など現在の漫画家が登場する作品があったり、藤子不二雄に憧れて漫画家になった2人(「ひよっこ」)がいたり…ということがありましたが、いずれも自分たちの青春時代とは程遠く、さほど盛り上がる感じは正直、ありませんでした。ただ、今回は主人公が同世代。そうそう、あんな感じだったよなあ」という共感と共に、く



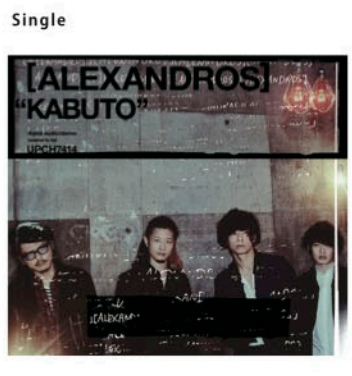
Album
杉山清貴
MY SONG MY SOUL

昨年の『Driving Music』に続き、新曲を中心としたオリジナル・アルバムが登場。冒頭の意表を突くロマンティック・ラブ・バラード他、AOR、R&Bをベースにしたエモーションナルでグルーヴィな楽曲がズラリ。(本誌編集部)



Single
go!go!vanillas
SUMMER BREEZE / スタンドバイミー

笑顔弾ける清涼感たっぷりサウンドで、夏を先取りするバニラス初の両A面シングルが到着! あれ? ci/wiにカバー曲がない!?…と案ずる勿れ、柳沢進太郎(Gt)の最新曲をバッチリ収録。ドキドキするような聴こえが◎。(なかしまさおり)



Single
[ALEXANDROS]
KABUTO

斬新な構成で斬新な入りの予感! バリバリ音割れ覚悟の大音量で聴きたいロックな表題曲ほか、最良タビ、小林武史とのコラボが光る「ハナウタ」、"己との対峙"がテーマの「Follow Me」の全3曲を収録。ドロシアイヤー第1弾を飾る最新Sg。(なかしまさおり)



EP
藤原さくら
green

『Dance』『The Moon』を含む全6曲収録EP。本人が全詞曲を、全トータルサウンドプロデュースをmabanuaが担当。スモーキー・ヴォイスにとけ合う、多彩なポップ・サウンドは初夏にぴったり。心地いい。(前田亜妃)



Mini Album
Suchmos
THE ASHTRAY

どれだけ売れようが彼らの本意は変わらない。貪欲で純粋な音楽至上主義は、よりしなやかに時代の先の音をクロスオーバーさせ、より鋭意に反骨精神を演出させる。NHKサッカーテーマ「IVOLT-AGE」等含む全7曲。(山崎聡美)



Album
高橋真梨子
Katharsis

今年3月にレコードデビュー45周年を迎えた高橋真梨子が贈る、4年ぶりのオリジナル・アルバム。45年に渡る活動を経て、自身が歩んだ人生の悲劇や喜劇を浄化(カタルシス)し辿り着いた、キャリア集大成作品。(本誌編集部)



Single
スターダスト☆レビュー
世界はいつも夜明け前 / You're My Love

根本要の真骨頂とも言うべき唯一無二な躍動感溢れるヴォーカルと、泣きのギターが印象的な「世界〜」、トレンドドラマ的な懐かしさを感じさせ、新たな出会いを予感させるあたたかな「You're〜」の両A面。(本誌編集部)



Album
HUSKING BEE
Lacrima

音のタッチのみずみずしさ、余韻の清々しさが先ず素晴らしい。福田「TDC」忠章(Dr)もアレンジから加わったアンサンブルは大充実、ホーン隊の初参加曲や工藤哲也(Ba)の初作詞曲も。止まない風を自明する意欲作。(山崎聡美)



Album
王舟 & BIOMAN
Villa Tereze

王舟とBIOMAN(neco眠る)がイタリア中部の小さな町・ベルゴラに滞在し、作り上げた架空のサウンド・トラック。アコースティック×エレクトリックのインストで贈る11の心象風景は瑞々しく、エンドレスで聴いていく。(前田亜妃)

福岡ソフトバンクホークス チケット好評発売中!

6.7月 公式戦

6月 18:00	1 18:00	2 14:00	3 13:00
12 18:00	13 18:00	14 18:00	15 18:00
16 18:00	17 18:00	18 18:00	24 18:00
26 18:00	27 18:00	28 14:00	29 13:00

※チケット完売の際はご容赦ください。※試合日程及び試合開始時間は予告無しに変更する場合がございます。予めご了承ください。※試合中止に伴うチケットの取り扱いについては、ホークス公式サイトをご覧ください。

チケットのお求めは **チケットおおよび各種プレイガイド・コンビニ・ヤフオクドームにて!** 詳しくはホークス公式サイトへ!

TEL.092-847-1006 営業時間 10:00~18:00